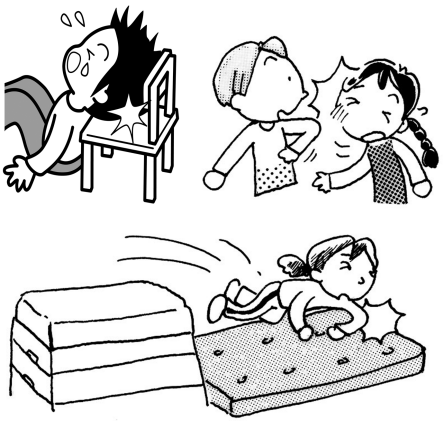
平成２６年５月１３日
尼崎市立武庫小学校
保健室

吹く風のさわやかな季節になりました。新しいクラスには、もうなれたかな？。

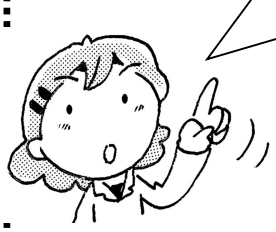
４月の後半から、インフルエンザが流行し、学級閉鎖をしたクラスもありました。近くの小学校では、‘おなかのかぜ’も流行しているそうです。トイレの後、食事の前にはかならずせっけんで　手をあらい、予防をこころがけましょう！

けがにちゅうい！

５月は学校になれてきて、気持ちがゆるみ、けがが増える時期です。学校では、こんな場所でけがが多いです。



- 運動場…おにごっこをしている人と、ドッジボールをしている人がぶつかった。
- 教室…ふざけて遊んでいた子がこけて、いすであたまを打った。
- 教室…着替えの部屋で、前回りをしてうでをひねった。
- ろう下…前の人が急にふりむいて、ひじが目にぶつかった。



最近、けががふえています。ふざけたり、ろうかを走ったり、きけんな遊び方をしたりすると、大きなけがにつながります。絶対にしてはいけません。

学校にかぎらず、たくさんの人が、同じ場所をいっしょに使う時は、まわりの人に気をくばり、けががおきたり、迷惑をかけたりしないよう、気をつけましょう。

お世話になる 学校医の先生方です

みなさんの健康診断の内科、眼科、耳鼻科、歯科、背柱側わん症検診（５年）では、学校医の先生に診ていただきます。健診を受ける前は、「おねがいします」とあいさつをしましょう。

また、学校薬剤師の先生には、みなさんの教室が勉強しやすい環境かどうか調べてもらいます。

＜内科＞

木全　博巳　先生
松島　弘樹　先生
高原　周治　先生

＜眼科＞

久保　昌子　先生

＜耳鼻科＞

渡部　　俊　先生
貴田　浩之　先生

＜歯科＞

土居　　昴　先生
南林　繁良　先生

＜整形外科＞

桜井　　隆　先生

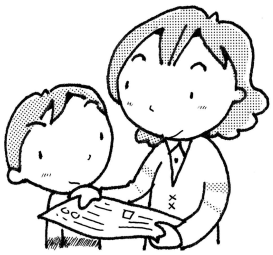
＜薬剤師＞

鈴木　道子　先生

保護者様へ

‘お知らせ’をもらったら

健康診断の後、医療機関を受診することが必要な児童には、「〇〇の結果のお知らせ」の用紙を渡しています。用紙をもらったら、なるべく早く医療機関の受診をお願いいたします。



健康診断の結果、異常なしの児童には、「健康の記録」にて結果をお知らせいたします。

☺ 保健行事 ☺

日にち	行事	学年	気をつけること
５月１３日(火)	尿検査	まだの人、必要な人	朝、すぐに提出しましょう！
	聴力検査	５年	耳そうじをしてきましょう
	耳鼻科健診	１・２年	耳そうじをしてきましょう
１５日(木)	歯科健診	１年	給食の後、ぶくぶくうがい
２０日(火)	歯科健診	５年・６年	給食の後、ぶくぶくうがい
２７日(火)	耳鼻科健診	のぞみ・ひまわり・３・４・５・６年	耳そうじをしてきましょう
２９日(木)	尿検査	まだの人、必要な人	朝、すぐに提出しましょう！
	歯科健診	のぞみ・ひまわり・２・３・４年	給食の後、ぶくぶくうがい
６月１１日(水)	眼科健診	２－３・６年	※学級閉鎖で健診を受けられなかったため、健診があります。

おうちのかたへ

ほけんしつからのおねがい

日頃は学校保健にご理解・ご協力いただき、ありがとうございます。

さて、保健室には、子どもたちが服をよごしてしまった時の着替えがおいてありますが、現在、その数がとても少ない状態です。

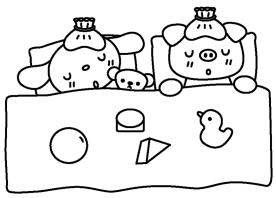
そこで、各ご家庭でサイズが小さくなったなど、着ない服や体操服がありましたら、保健室に寄付をお願いできたらと思います。

そろそろ体育大会の練習も始まります。子どもたちが力一杯練習に励めるよう、保健室からもサポートしていきたいと思っております。

ご協力、よろしくお願いいたします。

出席停止の感染症について

以下の表の感染症にかかった場合、学校保健安全法により出席停止になります。医療機関を受診するとともに、学校にお知らせください。

出席停止の間は、欠席の扱いにはなりません。ご家庭で安静にして休養してください。

	感染症の種類	出席停止の期間
第一種	エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱、急性灰白髄炎、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群（SARS）、鳥インフルエンザ（H5N1 型）	治癒するまで
第二種	インフルエンザ （鳥インフルエンザは除く）	発症した後５日を経過し、かつ、解熱した後２日（幼児は３日）を経過するまで。
	百日咳	特有の咳が消失するまでまたは、５日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで。
	麻しん（はしか）	解熱した後３日を経過するまで。
	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	耳下腺、顎下腺または舌下腺の腫脹が発現した後５日を経過し、かつ、全身状態が良好になるまで。
	風疹	発疹が消失するまで。
	水痘（みずぼうそう）	すべての発疹が痂皮化する（かさぶたになる）まで。
	咽頭結膜熱（プール熱）	主要症状が消退した後２日を経過するまで。
	結核	医師において感染のおそれがないと認めるまで。
	髄膜炎菌性髄膜炎	医師において感染のおそれがないと認めるまで。
第三種	コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、腸チフス、パラチフス、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎、その他の感染症	医師において感染のおそれがないと認めるまで。